

警 察 署 協 議 会 会 議 録

小郡警察署協議会

開催年月日時	令和4年5月9日 午後4時00分から 令和4年5月9日 午後5時00分まで	
開催場所	小郡警察署3階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、警備課長、地域課長
議 事 概 要		
【会長挨拶】 ○ 新型コロナウイルス感染症の影響が未だ収まらない中、本日、開催に至った。 ○ 本年度の第1回目の開催となるが新たな委員も加わり、頼もしく思っている。この後、私が出席した警察署協議会会長連絡会議の結果報告をさせていただく。本日も活発な議論をお願いする。 【署長挨拶】 ○ 本年度第1回目の開催を迎えることができた。新たな協議会委員が加わり委嘱状を交付させていただいた。この協議会というのは、警察署が管内の住民等の声を聞き、その声を業務に反映させるもので、非常に大切なものと考えている。ぜひ積極的な御意見をよろしく願います。 ○ 4月21日、福岡県下35警察署に設置されている警察署協議会の会長が警察本部に集まって行われる連絡会議が開催され、会長に出席していただいた。当署の施策であるニセ電話詐欺被害防止対策である「まっ太フォン」の普及促進事業の取組が高く評価され、35警察署中3警察署の内の1つの発表所属に選ばれた。発表後、他の協議会からの問合せがあるなど、反響も大きく今回の当署協議会の取組に対して改めてお礼申し上げる。 ○ ニセ電話詐欺被害は、現在も増加傾向にあり、手口も多種多様化し、巧妙化している。今後とも引き続き、皆様の御協力を得ながら各種対策を強力に推進していきたいと考えているのでよろしく願います。 ○ 本年当署では、ニセ電話詐欺の予防検挙のほか、子供・高齢者等の交通事故の抑止、飲酒運転の撲滅、暴力団の壊滅の4つを重点目標に定め、取組を強化している。本年も各種活動に署員一丸となって一所懸命取り組むので、御理解、御協力をお願いする。 【福岡県警察署協議会会長連絡会議の結果報告】 1 令和3年及び令和4年第1四半期における福岡県下の治安概況の報告があり、		

議 事 概 要

刑法犯認知件数、飲酒運転の発生状況、ニセ電話詐欺の発生状況等について数値等データを基に説明がなされた。

2 令和4年福岡県警察運営指針等、暴力団対策の推進状況及び福岡県暴力団排除条例の改正についての説明があった。

3 警察署協議会の活動報告について

(1) 小倉北警察署

ア 暴力団排除教育サポーターによる暴力団排除教室

教員免許を持つ暴力団排除に特化した教育活動を行う「暴排先生」が中高生対し行う授業を委員が生徒となって受講

イ 飲酒運転撲滅教育用体験 VR 等による体験型交通安全教室

(2) 行橋警察署

ア 警察署協議会をウェブ形式で開催（県警初）

警察情報を取り扱うため、情報セキュリティが問題となったが、この点を解決した上で、コロナ禍における安全な協議会の開催が行われた。

イ 防犯カメラ設置補助金制度の運用開始

(3) 小郡警察署

ニセ電話詐欺被害防止対策の推進

地元の企業団体などの賛同を得て得られた寄附金により、まっ太フォン（ニセ電話詐欺被害防止機能付き電話機器）を購入し、その機器を市民の手に届けるといった活動に対し、高い評価をいただいた。

前会長の尽力によるところが大きい、小郡警察署協議会の存在意義を示すよい機会となった。

【管内の治安情勢説明】

1 令和3年中における刑法犯等認知状況について～生活安全課長

- (1) 刑法犯認知状況の推移について
- (2) 重点罪種認知状況について
- (3) 前兆事案認知状況について
- (4) ニセ電話詐欺発生状況の推移について

2 令和3年中における交通情勢について～交通課長

- (1) 各種交通事故の発生件数について
- (2) 交通事故発生の特徴と傾向について
- (3) 交通事故抑止のための各種取組について

【質疑応答】

○ 委員から「通学路の危険箇所の把握についてはどのようにしているか。菊池小学校、大刀洗小学校区の道路において、車が青信号に間に合うように猛スピードで進行してきて危険な思いをしたことがある、との声が保護者から上がっている。このような危険箇所は、児童より保護者の方がよく知っていると思われるため、保護者から情報を得てはどうか。また、制服の警察官の姿が見えるだけで、かなりの抑止力になると聞いている。先ほどのような違反をする車は、大体同じ車で、いつも同じ時間に同じ場所を猛スピードで進行するとのことである。」旨の質疑があり、交通課長が「学校関係者から情報提供は受けている。危険箇所も多く、可能な限り取締りを行っている。」旨回答した。

議 事 概 要

さらに、署長が「通学路の危険箇所については、学校から写真の提供を受けるなどしていることから、P T A等からの意見も反映されていると思われる。危険箇所の把握は行っているが、全てを同時に取り締まることは困難である。交番、パトカーのほか、警察署の勤務員が制服を着用の上パトカーに乗車し、小学校の登下校時に重点を置いた見守り活動を実施している。危険な運転をする車両の特徴等が判明すれば、事後の捜査にいかすことができるので、情報提供をよろしく願います。」旨回答した。

- 委員から「三沢駅付近を通学する小学生にとって、同所は道幅が狭く歩道がないので危険である。三国交番の方が姿を見せてもらえると心強い。」旨の質疑があり、署長が「同所の道幅が狭いことや別校区となる東野校区の交通事情についても把握しているので、考慮する。」旨回答した。
- 委員から「事故多発地域の具体的な場所はどこか。場所が分かれば、注意喚起などもしやすい。」旨の質疑あり、交通課長が「人身事故の発生多発箇所は、みくにの団地西交差点、大刀洗町十文字交差点、陣内交差点などである。」旨回答した。

【署員教養の視察】

警察本部鑑識課による、警察犬の活動内容や警察犬の訓練等についての署員教養が行われ、委員がその視察を行った。

【閉会】

以上で、令和4年度第1回小郡警察署協議会を閉会する。